

# 第11回 長野県移動性・安全性向上検討委員会 議事要旨

開催日時：平成25年6月19日(木) 13:30～15:00

開催場所：長野国道事務所 会議室

## <議事次第>

- 1 開催あいさつ
- 2 委員紹介
- 3 議 事
  - (1) 主要渋滞箇所の対応方針の考え方について
    - ・これまでの検討経緯
    - ・対応方針について
    - ・今後の渋滞対策の検討(案)
    - ・今後の予定



(委員会の様子)

## <議事>

- =説明・意見・質問・要望
- =回答

### (1) 主要渋滞箇所の対応方針について

#### 【決定事項】

- ・ 主要渋滞箇所の対応方針について、了承いただいた。公表にあたっては、本日いただいたご意見を踏まえ事務局で修正し、委員の方々に内容を確認していただいた上で、公表することを確認した。
- ・ 今後は、主要渋滞箇所224箇所の現地調査を実施してカルテを作成し、対策方針を検討することを確認した。
- ・ カルテの作成にあたっては、個々の効果把握方法について、今後委員会で議論していくことを確認した。
- ・ 次回の委員会は年度内に開催することを確認した。

#### 【討議内容】

CO2バンク  
推進機構

■ 主要渋滞箇所の対応方針について、網羅的ではなく代表エリアとした理由は何か。これらの地域以外の取扱いはどのようにするのか。

事務局

➤ 前回委員会を踏まえ、長野市エリアと松本市エリアの他、上田地域と諏訪地域、飯田地域を加え、対応方針を提示した。  
今後、全224箇所の主要渋滞箇所について、最新データによるモニタリングや現地調査を踏まえて、カルテを作成し、実際に混雑している箇所について対策を検討していく。

長野県建設部

■長野市、松本市、上田市など主要な市道についても渋滞に関係があると思われるが、各市との関係はどのように考えているか。

事務局

➤ 対策立案を行う際に、個々に道路管理者と相談・調整しながら進めていく。

長野県建設部

■都市部のソフト施策の検討について、信号現示の調整や観光シーズンの工事抑制のような対策をイメージしているのであれば、「総合的な交通円滑化対策」という表現を少し変えた方がよいのではないか。

事務局

➤ 現時点でソフト施策については、対策の具体について検討しているものではない。表現方法については事務局で再度検討する。

委員長

■カルテについては、交差点単位で整理するとのことであるが、主要渋滞箇所としてエリアとした長野市周辺や松本市周辺については、面的に効果を確認する必要があると思う。

事務局

➤ 効果の評価方法等については、今後事務局で検討し、委員会で議論させていただきたい。

CO2バンク推進機構

■カルテにおける評価にあたっては、沿道住民や地域の方々等の意見も取り入れながら上手に効果をアピールすると、非常にわかりやすいのではないか。

事務局

➤ 効果把握についてはデータに限らず、必要に応じて地域の方々のご意見も含め、整理してまいりたい。

CO2バンク推進機構

■対応方針の公表とあるが、本日説明のあった資料を公表する理解で良いか。

事務局

➤ 参考資料-2を公表することを考えている。

CO2バンク推進機構

■公表にあたっては、どういう道路を対象としたのかわかるように、表現を工夫してもらいたい。

事務局  
オブザーバ

➤ 対応方針をどう公表するかについては、まだ決まっていない。首都圏（一都三県）については、参考資料-2のような対応方針に加え、まとめた経緯についてもあわせて公表する考えである。

委員長

■公表資料について、同様の内容が記載されている表現等を再検討する必要がある。公表の前に一度、委員に確認をとるという理解で良いか。

事務局

➤ 各委員に内容を確認していただいた後に公表していきたい。

事務局

■次回の委員会は、年度内に開催する予定であり、具体的な日程については改めて調整する。

(以 上)